

# 三つ峠屏風岩クライミング

記 T村M

2022/9/4(日) 日帰り

メンバー: T村M、T村E、S石K

2022/9/4(日) 晴れのち曇り

前夜発、道の駅かつやまで仮眠。寝るときになって土曜日の救助訓練から帰宅して荷物の入れ替えをしたときにロープを一本しか入れてこなかったことに気付く。2時間程仮眠して家まで往復3時間かけて取りに帰る。道の駅に戻ると、S石Kさんが仮眠用のテントを撤収していたので、早めに三つ峠の駐車場まで行ってそこで休むなりしようということになり、すぐに道の駅を出た。途中、コンビニに寄って朝食を摂り、6:30頃三つ峠Pに到着。30分ほど仮眠し、支度をして三つ峠屏風岩へ向かう。

三つ峠山荘で一休みして山荘前の階段を下り屏風岩の下部のバンドに到着。登る予定の中央カンテには2パーティーが登攀中で、さらに取りつきにも2パーティーが待ちの状態だった。30分程待つて登りだす。

出だしの2ピッチは、武村Mがリードする。Ⅲ級ぐらいの登りだが久しぶりのクライミングで少し緊張した。



3ピッチ目クラックの登りはS石Kさんにリードしてもらう。前のパーティーのリード者がカムをベタ打ちで登っていた。そんなに大変なわけないと思っていたら、S石Kさんは怖い怖いと言いながら、カムは使わず残置の支点を2ヶ所使用しクラックを越えて行く。IV+で立っているが問題なく越えて行った。S石Kさんがクラックの上部を抜ける直前に後続のパーティーのリード者がクラックの右側のフェイスを登って上部(クラックの出口)で交差して追い抜いて行った。



先に上がって行かれたので、S石Kさんが終了点に着いた時には、先行パーティーと追い越したパーティーで支点が塞がり、我々は待ちになってしまった。そして、追い越したパーティーのセカンド(2名)が先に登るが一人はフェイス、一人がクラックを登って行ったが、クラックの登りでまごついている。セカンド2名が登った後やっと登りコールで我々の3ピッチ目の登りが始まる。

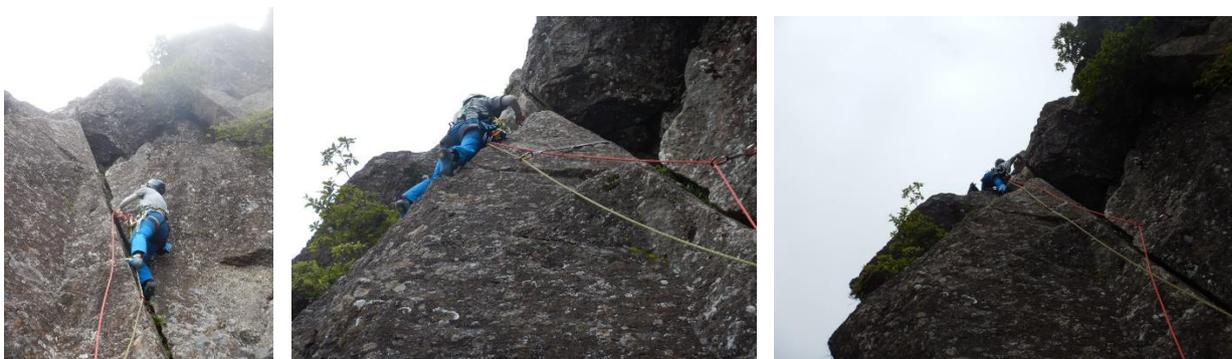
3ピッチ目のクラックは立っていてスタンスやホールドが少ないが、細かいスタンスを少しづつ上がっていけば、

それほど難しくなく登れる。



4ピッチ目は大きなテラスからハングした壁を左からトラバースぎみに回り込んで上がり、右上するフェイスの右側を登る。登り方が分かっていたら、それほど難しくないが、ハングした壁を左に回りこむところのホールドがわかりにくく、なかなか思い切って回り込むことができない。ここでも、先行パーティーのセカンドの2人が苦勞してなかなか登っていかない。またまた、かなりの待ちになってしまった。

4ピッチ目もS石Kさんがリードする。先行が苦勞したハングの回りこみをすんなり超えたが、右上のフェイスの登りの前でルートを選択に迷っているようだった。フェイスの右側にルートを見つけ登っていったが、中々ビレイ解除のコールが来ない。あとで聞いたら、4ピッチ目終了点のビレイ支点は1つしかなく、先行のパーティーが詰まっていた。またまた、空くまで待ちになっていたようだ。セカンドで4ピッチ目を登る。ハングを回りこみフェイスに出ると、かなりの高度感を感じる。高いところが怖い人だと下を見られないだろう。



4ピッチで中央カンテは終了になり、先行のパーティーの方たちは懸垂で1ピッチ目の取りつきまで下りて行ったが、我々は草付きのバンドを次の登攀ポイントの権兵衛チムニーへ向かってトラバース道で移動した。

ところが、前回来た時よりもかなり草深く、権兵衛チムニーの取りつきがわかりにくくなっていた。ここが取りつきと思って、T村Mがリードで登ってみたが、上の方にチムニーは見えず、懸垂支点が出てきたところで、ここは違うということに気付き、クライムダウンで取りつきまで戻った。この登り下りで無駄な時間を取ってしまった。下りた後、周りを探してみるが、取りつきがよくわからなかった。

仕方がないので20クラックの横の皿級の斜面を登り、オサムハーケンの広場へあがる。



オサムハーケンの広場から懸垂で20クラックをバンドまで下りて見ると、権兵衛チムニーの取りつきではないかと、ウロウロしていた場所に降り立っていた。権兵衛チムニーはもっと中央カンテ寄りだったようだ。中央カンテ寄りに10mほど戻ったところに権兵衛チムニーの取りつきを見つけた。草深く様子が変わっていたため、見逃してしまったようだ。やっと、権兵衛チムニーの取りつきがわかったが、時間も遅く、雲行きも悪くなってきたので、登攀はあきらめ、懸垂で下山することにした。



2回目の懸垂で一般ルートのテラスに下り、そして3回目の懸垂で登山道に降り立つ。

中央カンテの取りつきで荷物を回収し、帰りは四季楽園を経由して下山、S石Kさんは今回3ピッチ目と4ピッチ目をリードでき大変満足の様子だった。

久しぶりの三つ峠だったが、マルチピッチのクライミングは楽しかった。リードすれば、もっと楽しかったと思う。また来よう。

コースタイム : 7:20 三つ峠P ~ 8:20 三つ峠山荘 ~ 8:40 中央カンテ取りつき ~ 中央カンテ登攀 ~ 12:30 中央カンテ終了点 ~ 権兵衛チムニー(付近で取りつきを探す) ~ 20クラック登り口 ~ 14:10 オサムハーケン ~ 懸垂下降 ~ 15:30 一般ルート開始点 ~ 16:00 四季楽園 ~ 17:20 三つ峠P